

Q&A (オープンラボWEB説明会等で受けた質問)

2021/02/18時点

テーマ	質問	回答
地方創生臨時交付金について	交付金は、オープンラボの専門家と連携して事業を行う自治体に対して交付されるものですか。	地方創生臨時交付金はオープンラボ事業の有無に関わらず全自治体に交付されます。自治体には人口等を踏まえて算定された交付限度額が予め通知され、自治体はその交付限度額の中で実施する事業を判断します。オープンラボ事業の有無によって交付限度額が変わることはありません。
	令和3年度の事業に充てることは可能ですか。	本省繰越しについては、現在内閣府において手続を行っているところであり、手続が完了次第速やかにお知らせします。この場合、地方公共団体の令和3年度当初予算若しくは補正予算に計上され実施される事業及び地方公共団体の令和3年度予算に計上される予備費により実施される事業についても、交付対象となる地方単独事業に追加される予定です。
既存ホームページについて	既存ホームページに掲載されている内容は自動的にリニューアル後のホームページに反映されますか。	記載項目等が異なるため反映されません。お手数をおかけしますが、既存ホームページの登録フォームからご登録願います。なお、改めてご登録いただく際に、以前ご提出いただいた技術提案書を参考資料として登録することは可能です。
	既存ホームページに掲載されている内容は、引き続き、同ホームページに掲載されますか。	既存ホームページは、トップページ以外のページを閉鎖する予定ですので、各登録団体の情報は掲載されません。
リニューアル後のホームページについて	ホームページのリニューアルはいつ頃になる見込みですか。	2月15日の週を予定しています。具体的な日程は既存ホームページで別途ご連絡します。
	フリーワード検索はどこまでが対象範囲ですか。	自治体を検索するときは、①都道府県名、②市町村名、③地域で推進したい取組の概要、④政策分野、⑤キーワードの文言が対象です。 専門家を検索するときは、①団体名、②技術提案のタイトル、③技術提案の概要、④政策分野、⑤キーワード、⑥実績、⑦自治体へのメッセージ等の文言が対象です。
	限定公開とした場合、閲覧者はどのように判別されますか。	オープンラボにご登録いただいた際に、事務局からパスワードを送付します。自治体のみが閲覧可能となっている技術提案については自治体パスワードの、登録団体のみが閲覧可能となっている技術提案については自治体パスワード又は専門家パスワードの入力を求めることで、閲覧者を判別します。
	一般公開とした場合、登録した参考資料も含め全て公開・ダウンロード可能になりますか。	ご登録いただいた情報・資料の公開範囲は、全て提案内容の公開範囲に準じて公開されます。一般公開とした場合は、オープンラボ登録団体以外の方も閲覧・資料のダウンロードができます。
	専門家同士のマッチング機能はありますか。	専門家の場合、登録時に他の専門家からの連絡を受け入れるか回答する項目があります。連絡を受け入れると回答した専門家については、専門家の検索結果一覧において、その旨を示すアイコンが表示されます。そのアイコンを参考に連絡を取ってください。

Q&A (オープンラボWEB説明会等で受けた質問)

2021/02/18時点

テーマ	質問	回答
ワークショップについて	ワークショップはいつ開催されますか。	現時点では、3月12日、3月16日、3月19日に開催する予定です。最新の情報はリニューアル後のホームページでご確認ください。
	ワークショップの詳細案内はホームページに掲載されますか。	リニューアル後のホームページで周知する予定です。また、その時点で登録されている団体に対しては、事務局よりご連絡します。
	オープンラボ登録団体以外もワークショップに参加できますか。	専門家のワークショップは登録団体のみ参加可能とする予定です。(自治体は登壇者以外は全団体参加可能)参加を希望する場合は、ワークショップ申込時までにご登録願います。(発表者は2月10日まで)
	テーマはワークショップごとに変わりますか。	ワークショップごとに2回のセッションを設ける予定であり、セッションごとにテーマを変える予定です。
	ワークショップはエリア別に開催されますか。	ワークショップはテーマ別で開催する予定であり、エリア別で開催する予定はありません。
	ワークショップでは何団体発表予定ですか。	ワークショップごとに2回のセッションを設ける予定です。各セッションにおいて、現時点では、自治体と専門家それぞれ2団体からの発表を予定していますが、登録状況やコーディネートの発表内容との親和性等を踏まえて団体数を決定します。
	ワークショップの発表者はどのように決まりますか。	発表者は、コーディネーター役が発表する事業構想に関連する地域課題や取組、技術提案を発表予定の自治体、専門家を事務局で選定します。コーディネーター役が申請時に推薦する自治体、専門家は優先的に選定します。
	ワークショップの発表者を事前に知ることはできますか。	ワークショップの発表者は、3月上旬にホームページで公表予定です。ワークショップは当日まで申込可能ですので、申込時までにはご確認ください。
	コーディネーター役は何人募集予定ですか。	コーディネーター役はセッションごとに別の団体をお願いする予定です。最終的にはコーディネーター役の応募状況等を踏まえて決定しますが、少なくとも6人(2セッション×3回)は募集予定です。
	コーディネーター役はどのように決まりますか。	コーディネーター役の募集要項や申請書類は、後日既存ホームページに掲載しますので、そちらをご確認ください。
	コーディネーター役と専門家発表者を兼ねることは可能ですか。	同じセッション内でコーディネーター役と発表者を兼ねることはできません。あるセッションにおいてはコーディネーター役、別のセッションにおいては発表者として参加することは可能ですが、なるべく多くの方にご登壇いただけるよう、他のセッションで発表していない団体を優先的に選定します。
	4月以降もワークショップは実施しますか。	4月以降も実施予定ですが、時期や回数は未定です。

Q&A (オープンラボWEB説明会等で受けた質問)

2021/02/18時点

テーマ	質問	回答
登録について	2月11日以降に登録することは可能ですか。	可能です。ただし、2月中旬のホームページリニューアル時に登録内容が反映されていることを希望する場合、又は、3月のワークショップにおいて発表を希望する場合は、2月10日までのご登録をお願いします。
	2月10日までに登録した場合、2月11日以降に追加した技術提案もリニューアル時に反映されますか。	団体としての登録を2月10日までに行っていただいた場合も、2月11日以降に登録された技術提案はリニューアル時には反映されず、後日反映されることになります。
	地方金融機関も登録可能ですか。	登録可能です。
	電話番号が必須登録項目になっていますが、テレワーク体制を踏まえ、電話番号を設定せずにメールアドレスのみ登録することは可能ですか。	電話番号を設定しない場合は、電話番号の欄に「00000」（半角数字ゼロを5桁）をご記入ください。リニューアル後のホームページでは、「00000」表記のある団体はテレワーク等の理由によりメールでの連絡のみ受け付けている旨の注意書きを付します。
	複数の技術提案を登録することは可能ですか。	登録することは可能です。登録フォーム内の「地域未来構想20に関する技術提案について」の項目で、一つ目の技術提案を登録し終えた後、再度「クリックして技術提案を追加」をクリックして必要事項をご記入ください。1回の登録において最大10件までまとめて登録可能です。
	10件以上登録することは可能ですか。	1登録については10提案が上限となります。同一のご所属で11提案以上のご登録を希望される場合は、新規登録と同じ手順で同一の部署を2つご登録いただくことで11提案以上を追記いただくことが可能です。※1登録につき10提案が上限の為、21提案以上の場合は3登録・・・と登録数を逐次増やす必要がございます。
	予算化されていない取組についても登録可能ですか。	登録可能です。予算化前のもも幅広くご登録ください。
	具体化されていない取組についても登録可能ですか。	登録可能です。事業の具体化に向けて相談できる専門家を探すことも可能です。
	コロナ対策以外も登録可能ですか。	直接的なコロナ対策以外も登録可能ですが、最終的に臨時交付金を財源とする場合には、自治体とよく調整してください。
	各技術提案について政策分野を4つ以上登録することは可能ですか。	なるべく関連性が高い政策分野をご選択いただくため、1技術提案につき3分野までとしています。提案内容やキーワードの欄に、フリーワード検索でヒットさせたい文言を入れていただくことは可能です。
	登録できる参考資料に指定のフォーマットがありますか。	指定のフォーマットはありませんが、ファイル形式・データ容量の規制はありますので、登録フォーム上の注意書きをご確認ください。また、ファイル名の設定にもご留意ください。
	他の団体が登録した内容を登録前に確認することはできますか。	現時点でご確認いただくことはできませんが、ホームページのリニューアル後は、自治体の登録内容、及び、「一般公開」となっている専門家の登録内容は閲覧可能です。
登録内容はどのように変更できますか。	リニューアル後に変更する場合は、リニューアル後のホームページの登録変更フォームに変更希望内容をご記載ください。リニューアル前の変更を希望する場合は、再度、新規登録と同じ手順でご登録いただき、お問い合わせフォームより「修正版を再登録したい」旨ご連絡ください。本人確認のため、先にご登録いただいた際の所属や登録コードなどを確認させていただきます。	

Q&A (オープンラボWEB説明会等で受けた質問)

2021/02/18時点

テーマ	質問	回答
先行事例について	先行事例は臨時交付金を活用したもの以外も登録できますか。	臨時交付金事業以外・オープンラボ事業以外のものもご登録いただけます。
	先行事例を登録する時点で、ホームページへの掲載について連携した事業者の了承を得ている必要がありますか。	登録時に了承を得ている必要はありません。ホームページに掲載するものについては、追って事務局より連絡します。そのタイミングでの調整をお願いします。
その他	説明会の資料・動画は公開されますか。	説明資料・動画は、既存ホームページに掲載しています。
	専門家から自治体に連絡を取っても問題ないですか。	問題ありません。ご連絡いただく際は、自治体の登録内容を踏まえて連絡先を判断していただくようお願いします。また、自治体が登録する際に、専門家からの提案を積極的に受け入れるか回答する項目があります。提案を受け入れると回答した自治体については、リニューアル後のホームページでは自治体の検索結果一覧において、その旨を示すアイコンが表示されます。そのアイコンを参考に連絡を取ってください。
	専門家と相談するに当たって、費用負担はありますか。	オープンラボ事務局として、登録・協議に費用を求めることはありません。
	地域限定で活動している場合、対応可能地域内の自治体の登録を促す手段はありますか。	内閣府より、全自治体に対してオープンラボのリニューアルについて周知し、なるべく多くの自治体にご登録いただけるよう取り組んでいます。なお、オープンラボ登録自治体以外の自治体にご連絡いただくことも可能です。
	オープンラボの取組は来年度以降も継続されますか。	令和3年度については継続予定です。令和4年度以降の取組については未定です。